

平成 27 年 (' 15) 2 / 25

第 7 8 号

火事と救急は
局番なし 119 番

消防だより

発 行

吹田市防火連合会

吹田市江坂町 1 丁目 2 1 - 6

吹田市消防本部内

電話 (06) 6 193 - 0119 (代表)

平成 2 6 年度全国統一防火標語

『もういいかい 火を消すまでは まあただだよ』



平成 2 7 年 吹田市消防出初式

火災のない明るい吹田市を築きましょう

平成27年 年頭のご挨拶



吹田市防火連合会
会長 橋本 治

輝かしい平成27年(2015年)の新春を迎え、常日頃から地域の安心・安全を守るために多大なるご尽力をいただいております吹田市防火連合会の会員の皆様と消防関係者の皆様に、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと明るいニュースは、青色LEDの発明で日本人三名の方が、同時にノーベル物理学賞を受賞されました。また、スポーツの世界では、テニスの錦織選手が、アジア出身の男子選手で初の四大大会シングルスファイナリストになるなどうれしい話題に日本中が沸き返りました。

しかし、国内の災害状況を顧みますと、自然災害が全国各地で猛威を振るい、8月には広島市で記録的豪雨による土砂災害が発生し、74名の方が犠牲となり、救助活動中の消防職員が土石流に巻き込まれて殉職するという痛ましい出来事がありました。また、9月には、御嶽山の噴火で57名の方が犠牲となられ、3名の方が行方不明という戦後最大の火山災害となりました。さらに11月には、幸い犠牲となった方はありませんでしたが、多くの倒壊家屋を伴った長野県北部を震源とした地震が発生しました。

こうした状況を踏まえ吹田市防火連合会といたしましては、いつ発生してもおかしくない南海トラフ巨大地震などの大規模地震に対する備えを進めるとともに、市民の皆様の生命、身体、財産を火災等の災害から守るという消防の使命の一端を担うという心構えのもと消防機関や会員事業所等の協力を得ながら、今後も事業内容の充実を図り、地域の防火・防災に役立つための活動を展開していく所存でございますので、引き続き格別のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、市民の皆様をはじめ本会の会員様、事業所様、消防関係者の方々のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



吹田市消防本部
消防長 村上 博之

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、心も新たに平成27年(2015年)の新春を健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。また、平素より本市の消防行政全般にわたり深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年は阪神・淡路大震災から20年の節目を迎えます。20年といえば、その当時新生児であった被災者の方が成人される年月であり、『10年ひと昔』といいますが単純に2倍の年月が経っているわけですから、大きな被害に遭われていない一般の方には震災の記憶が一層風化しているように感じます。

しかしながら近年、集中豪雨などの自然災害における被害の甚大化が顕著となっておりますし、南海トラフ巨大地震の脅威もさし迫ったものになっているなか、やはり阪神・淡路大震災での知見や経験を私たちは、『忘れない、忘れてはならない』と深く心に誓わなければならぬと思います。

一方、吹田市内の災害に目を向けますと、平成26年(2014年)中の火災件数が56件で前年(平成25年中)と比べ8件減少いたしました。これは、平成に入ってから2番目に少ない火災件数であり、出火原因についても昭和56年以降から放火が火災原因の1位でありましたが、昨年中の火災原因の1位はたばこという変化がありました。放火の件数が減少した一因として、各防火協会の会員、事業所の方々による日頃からの地域の防火・防災に対する取り組みの賜物であると感謝している次第でございます。

我が国の消防は、先人達がたゆまぬ努力を積み重ね、着実に進展をすることで、市民の安心・安全の確保に大きな役割を果たしてきました。本市の消防防災また、危機管理体制の更なる構築と市民の皆様が安心して暮らせる安全な地域づくりのために、今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が災害のない平穏で幸多き一年となり、市民の皆様をはじめ本会の会員様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

◆協会だより◆

吹田市防火連合会

11月25日(火) 防災講演会・交流会(東急イン)

吹田市建設業防火協会

12月2日(火) 役員会(消防本部)

1月21日(水) 新年会(木曽路 江坂店)

吹田市公衆集合場防火協会

12月3日(水) 役員会(消防本部)

1月20日(火) 新年研修会(木曽路 江坂店)

吹田市家庭防火クラブ連絡協議会

12月5日(金) 臨時総会(消防本部)

◆三島地域4市1町合同防災訓練◆

平成26年10月4日(土)、万博記念公園 お祭り広場において、大阪府と三島地域4市1町(吹田市、高槻市、茨木市、摂津市、島本町)が、大規模災害を想定して、合同防災訓練を実施しました。道路警戒・緊急交通路確保訓練、救出・救助訓練、消火訓練、緊急物資輸送訓練、非常食炊出し訓練等が実戦さながらに行われ、各関係機関の習熟度向上と連携の強化、住民参加による自助・共助意識の高揚が図られました。



救出・救助訓練の様子

◆モノレール異常時合同救出訓練◆

平成26年10月17日(金)、深夜の万博公園東駐車場において、モノレール異常時合同救出訓練が実施されました。この訓練は、夜間に大規模な停電が発生し、運行中のモノレールが駅間にて自力走行ができなくなり車両内に複数の要救助者(30名程度)が発生しているという想定で訓練参加分隊によって、救出訓練・応急救護所設営訓練・トリアージ活動訓練等が有事の際に備えて行われました。



はしご車による救助訓練の様子

◆平成26年 秋の叙勲・褒章◆

春秋叙勲は国家または社会公共に功労のある者、危険業務従事者叙勲は著しく危険性の高い業務に精励した者に対して授与される勲章です。元 吹田市消防長 加登孝三郎氏が、栄えある平成26年秋の叙勲(瑞宝小綬章)、元 吹田市消防職員消防司令長 岸本 淳氏が、栄えある第23回危険業務従事者叙勲(瑞宝単光章)、現 吹田市消防団 千二分団部長 漆谷清美氏が、栄えある平成26年秋の褒章(藍綬褒章)を受章されました。

11月4日(火)、大阪府公館で受章者に対する伝達式が執り行われました。



加登氏(左)、漆谷氏(右)

岸本氏

◆救助・救急合同連携訓練◆

平成26年11月7日(金)から11月10日(月)の間、中消防庁舎において、救助隊と救急隊の延べ26隊・152名の隊員が参加して、救助隊と救急隊による連携訓練が行われました。この訓練は、交通事故等で大きな力(高いエネルギー)が加わって受傷した外傷患者に対して「状態に適した救助活動」「観察と救命・応急処置」を同時に実施し、素早く救急車に収容、迅速に病院に搬送することを目的にしており、患者が後遺症を残さず、限りなく受傷以前の状態に回復できるよう連携の習熟度の向上が図られました。



連携訓練の様子

◆火災予防街頭広報◆

吹田市建設業防火協会の橋本 治会長以下会員 12 名による火災予防街頭広報が、平成 26 年秋季火災予防運動（11 月 9 日～11 月 15 日）期間中の平成 26 年 11 月 11 日（火）に吹田市朝日町の J R 吹田駅周辺で実施されました。



街頭広報の様子

◆防火連合会防火実務体験訓練◆

平成 26 年 11 月 18 日（火）、消防本部において、吹田市防火連合会主催の防火実務体験訓練が行われ、各防火協会の事業所から 38 名の方が参加しました。この訓練は自衛消防隊員の育成、強化及び一般従業員の方の消火技術の習得並びに防火意識に対する関心の拡大を図ることを目的に実施され、参加者は、屋内消火栓・消火器・避難器具等の消防設備の取扱い訓練、救急実技訓練、各種実験を体験されました。



屋内消火栓取扱い訓練の様子

◆平成 27 年 吹田市消防出初式◆

平成 27 年 1 月 11 日（日）、午前 10 時から吹田市内本町 3 丁目神崎川右岸河川敷において、新春恒例の消防出初式が挙行されました。当日は天候に恵まれ、多くの市民の方が来場されました。式典は、吹田市のイメージキャラクター「すいたん」が、吹田市建設業防火協会から寄贈して頂いた消防車バッテリーカーで先頭を走り、後ろに消防音楽隊、幼年消防クラブ、市内各事業所の自衛消防隊、各防火協力団体、吹田市家庭防火クラブ、最後尾に消防職・団員が続く「分列行進（パレード）」で幕を開け、次に幼年消防クラブによる「消防車と綱引き対決」、消防団（第 2 小隊）による「ポンプ車操法訓練の披露」、救助隊による「救助訓練」と式典は進行し、最後に出初式最大の見せ場である「一斉放水」では、赤、黄、緑のカラフルな色水放水に大きな歓声が上りました。



幼年消防クラブ 消防車と綱引き対決



消防団ポンプ車操法訓練披露



一 斉 放 水

◆防火連合会研修会◆

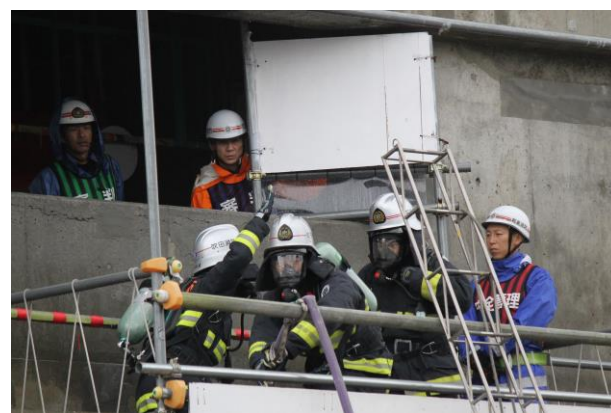
平成 26 年 11 月 25 日（火）、吹田市豊津町の新大阪江坂東急インにおいて、吹田市防火連合会主催の研修会として、株式会社ダスキン品質保証・リスク管理部防災担当部長の今井常弘氏をお迎えして、『身近な防火・防災』と題した防火・防災講演会が開催されました。また、研修会終了後、115 名が参加して吹田市防火連合会交流会が盛大に開催されました。



研修会の様子

◆第 2 回大阪府下警防技術指導会◆

平成 26 年 11 月 26 日（水）、大阪市消防局高度専門教育訓練センターで『第 2 回大阪府下警防技術指導会』が開催されました。府下 28 の消防本部が参加したこの指導会は、警防技術の向上を図るとともに、府内の消防隊が技術的交流を深めることにより、装備や戦術の違いを理解し、府下広域消防相互応援及び緊急消防援助隊派遣時など、各消防本部が互いに連携を密にして円滑な活動体制を構築していくことを目的としています。吹田市からは南消防署警防第 1 係の消防隊が出場し、1 分 49 秒の好タイムで入賞し、訓練の成果を発揮しました。



警防技術指導会 南消防署の訓練

◆文化財防火デー訓練◆

平成 27 年 1 月 26 日（月）、吹田市南消防署が、泉殿宮（西の庄町）で文化財防火デーに伴う消防訓練を実施しました。泉殿宮は、1000 年以上の長い歴史を持ち、境内にはその昔非常に優れた水質の地下水が湧出していた吹田三名水の 1 つ「泉殿霊泉」の遺構と日本万国博覧会で地鎮祭や立柱祭など全ての祭事を執り行ったことを記念し、当時の祭事で使用された元柱（もとつはしら）が祀られています。この日の訓練で文化財愛護に関する意識の高揚が図られました。



訓練の様子

◆家庭防火クラブ表彰◆

平成 27 年 1 月 27 日（火）、大阪府中央区の大阪府立男女共同参画・青少年センターで開催された平成 26 年度 大阪府防火クラブ大会で、吹田市佐井寺地区連合家庭防火クラブの椋本慶子会長は、長年にわたり火災予防活動に貢献した功績で優良婦人防火クラブ員表彰を受賞されました。



左から阪本会長、椋本会長、村上警防救急室長

事業所訪問 パレ・フタバ株式会社



昭和 47 年（1972）2月に関大前フタバボウルとして開業いたしました。現プロボウリング協会会長の中山律子プロや須田開代子プロが活躍されていた頃でもあります。今ではPリーグと云う華やかな女子プロボウラー集団がテレビにも出演する機会に恵まれ、人気を盛り返しています。フタバボウル専属の姫路麗プロも其の一員です。姫路プロは昨年度の女子プロボウラー3大タイトルの一つ、アベレージが225.28で、女子プロボウラーのランキング一位になりアベレージランキング女王になりました。

関大生は勿論、吹田市内だけでなく、近郊からのお客様に愛され可愛がられる迄になりました。ボウリング・ゲーム・カラオケ・ビリヤード・ダーツ・卓球と、お手頃なレジャーで安心して遊んで頂ける空間として営業をしています。テナントには、ファミリーレストランのガスト・焼き鳥の鳥二郎・中古本売買のブックオフ・百円均一のセリアと、どれも大きな店舗を構え満足の行く品揃えになっております。

フタバビル管理は、電気主任技術者2名・環境衛生管理技術者1名・衛生管理者2名を有し、安全安心万全な体制で臨んでいます。震度6の地震にはびくりともしない耐震構造にご安心下さい。

関大前フタバボウル

〒565-0842 吹田市千里山東 1-7-18

ボウリング直通 Tel 06-6387-2801

Fax 06-6387-8077

平成26年度防火作品

平成26年度の防火作品（防火標語、防火図画）を募集したところ、市内の小学校、中学校の皆さんから防火標語778点、防火図画230点の応募がありました。

審査の結果、防火標語18点（消防長賞1点、防火連合会長賞1点、特選3点、入選5点、佳作6点、防火連合会奨励賞2点）と防火図画14点（消防長賞1点、防火連合会長賞1点、特選2点、入選3点、佳作5点、防火連合会奨励賞2点）が入賞しました。

防火標語

吹田市消防長賞	片山小学校4年	荒木 陽仁	一年中 心の中は 防火の日
吹田市防火連合会長賞	吹田第三小学校4年	小谷 凜花	油もの よそ見してたら 火事のもと
特 選	東山田小学校6年	松本 京夏	消したかな その場で確認 もう一度
	豊津第一小学校4年	早坂 当真	その手もと 火事の種かも 気をつけて
	豊津第一小学校4年	藤長 詩穂	火の始末 声かけ合って さいかくにん
入 選	東山田小学校6年	重本 華穂	火を消した？ 何度も見よう 火事のもと
	岸部第一小学校4年	矢野 風花	火をつける つけた時から 用心を
	片山小学校4年	福永 琴音	火のこわさ かこも未来も 全て焼く
	津雲台小学校4年	金田 優葉	お出かけは 火を消してるか チェックする
	桃山台小学校4年	若林 俊秀	火のもととは 身近なところに ひそんでる
佳 作	東山田小学校6年	大野 克馬	消し忘れ すぐに見つけて すぐに消す
	東山田小学校6年	藤本 美優	守ろうよ 防火のマナー 絶対に
	東山田小学校6年	福田 凌也	忘れない 心で用心 火の始末
	豊津第一小学校4年	山本 裕	火は消した？ チェックをしよう もう一度
	片山小学校4年	入山 胡陽	あぶないよ 火を消したという 思いこみ
	津雲台小学校4年	田中 陸雄	火事がない みんなでいい町 作ろうよ
吹田市防火連合会奨励賞	吹田第三小学校4年	飛山 凱	でかい声 初期消火して すぐにげる
	桃山台小学校4年	廣田 真穂	出かける前に 火のもとチェック みんなの習かん

防火图画

【吹田市消防長賞】



桃山台小学校2年
菊地 里美

【吹田市防火連合会長賞】



千里新田小学校1年
舛野 心菜

【特選】



千里丘中学校1年
保田 麻耶

【特選】



藤白台小学校4年
尾崎 萌

【入選】



西山小学校4年
井上 綾乃

【入選】



東山台小学校6年
田辺 未奈

【入選】



藤白台小学校4年
高江 幸希

【佳作】



吹田第一小学校4年
石原 愛音

【佳作】



豊津第二小学校2年
白川 政志

【佳作】



千里丘中学校1年
上島 悠理

【佳作】



藤白台小学校4年
中島 悠希

【佳作】



藤白台小学校4年
菊池 みのり

【吹田市防火連合会長奨励賞】



吹田第一小学校4年
吉仲 花凜

【吹田市防火連合会長奨励賞】



豊津第二小学校2年
宮内 秀